

第5次総社市子ども読書活動推進計画

R7.4~R11.3

～楽しみ よろこび どんどん読書～

基本目標

「多様に変化する社会の中で、自主的に本を読み、読書活動を通じて人生をより豊かに生きる子どもの育成を目指す」

- 1 子どもたちの成長に応じ、読書活動に興味を持つことができるような機会や情報の提供に努め、読書のきっかけづくりや読書習慣の形成と啓発活動をすすめます。
- 2 読書活動は、家庭や地域、学校園、市図書館等が生み出すよりよい環境によって充実することから、相互に連携しながら読書環境の整備をすすめます。
- 3 地域のボランティア団体等との協働により、読書の魅力づくりに努め、子どもたちの読書活動の活性化をすすめます。

子どもの読書活動推進のための方策

家庭・地域

地域やボランティアの力を借りた読書活動の推進に取り組みます。

- ①家庭への啓発と環境づくり
- ②ボランティア団体との連携と人材育成
- ③身近な場所への図書コーナーの充実と利用の促進

学校園

子どもたちが自ら読書に向き合えるための環境づくりや雰囲気づくりに取り組みます。

- ①教職員の意識の向上
- ②読書の意識づけの推進
- ③子ども同士で行う読書活動の推進
- ④学校図書館の資料の計画的な整備と有効利用
- ⑤市図書館の資料の有効活用

連携

市図書館

多様な子どもたちに対応した資料を整備し、学校や地域と連携しながら読書環境を整えます。

- ①読書バリアフリーを意識した資料の整備
- ②学校園への啓発活動
- ③図書館行事の見直しと充実
- ④乳幼児向けの読書活動の取り組み
- ⑤読み聞かせボランティア団体の支援と人材育成
- ⑥公民館図書室の充実と自動車文庫の活用